



発行所 財団法人 三重県交通安全協会 三重県交通安全活動推進センター(三重県公安委員会指定)
 〒514-0004 津市栄町1-954 三重県栄町庁舎5F TEL 059-228-9636 URL <http://www.mie-ankyo.com>

**交通安全協会は交通事故を減らすために
幅広い活動を行っております。**

- 街頭での交通安全指導(学童・お年寄りの街頭指導)
- 新入園、小・中学校への交通安全資材・器材の提供
- 交通安全広報啓発(新聞・テレビ・広報車)
- 交通安全イベントの開催(交通安全フェスタ等)
- 優良運転者・交通安全功労者の表彰
- 交通事故無料相談



交通安全運動出発式を実施した(桑名地区交通安全協会)



夕焼けこやけキャンペーンを実施した(四日市北地区交通安全協会)



企業部会による安全活動を実施した(四日市西地区交通安全協会)



大型店舗で飲酒運転追放キャンペーンを実施した(鈴鹿地区交通安全協会)



チャイルドシート着用モデル動画を指定しシブ人形を手渡した(津地区交通安全協会)



カーブミラーの清掃点検を行い交通事故防止を図った(津南地区交通安全協会)



交通安全パレードを行った(松阪地区交通安全協会)



朝の交通安全街頭指導を実施した(大台地区交通安全協会)



通行車等にミルミルテープを行い交通事故防止を呼びかけた(伊勢地区交通安全協会)



ちょっと早めのライト・オンキャンペーンを実施した(鳥羽地区交通安全協会)



ストッピーと交通安全パレードを行った(尾鷲地区交通安全協会)



国道42号線で飲酒運転撲滅キャンペーンを展開した(熊野地区交通安全協会)



三重・和歌山合同で交通安全決起集会を開催した(紀宝地区交通安全協会)



忍者衣装で交通事故防止を呼びかけた(伊賀地区交通安全協会)



夕暮れ時の反射材活用広報啓発活動を実施した(名張地区交通安全協会)

三重県交通安全研修センターからのお知らせ

●研修センターに新たなコーナーを設置●

▶白バイ展示コーナー

このたび、三重県警察より1台の白バイがやってきました。その名を「白鷹(はくたか)～GoldWing GL1500～」と言い、1988年(昭和63年)にアメリカで生産され、その年日本に逆輸入された10台のうちの1台です。1989年(昭和64年)1月に三重県警察に導入され、2006年(平成18年)3月まで、県の国民的行事に伴う要人の警護、大学駅伝の先導、各種イベントのほか、交通取締りなどの場面でも活躍し、県民の皆様から親しまれた白バイです。その「白鷹(はくたか)」が、研修センターに展示されることになりました。実際に触れることができるので、白バイにまたがり「ハイポーズ」「こんなに大きいんだ～」「カッコいいな～」と、子供から大人まで嬉しそうに、記念撮影をする姿も多く見られます。ぜひ一度、三重県警察白バイ「白鷹(はくたか)」をご覧ください!



▶反射材展示コーナー

「反射材の窓」からテントの中を覗いてみるとそこは真っ暗…。そこで手元のスイッチを入れてみてください。するとどうでしょう!ライトに照らされ光り輝く、色々な反射材が登場します。自転車・上着・帽子・キーホルダー・カバン…そして、かわいいペットの散歩用のリードまで、ピカピカ光ってよく目立つことが自分の目で確認できます。ぜひ、お立ち寄りください。



三重県交通安全研修センター セーフティプラザみえ

入場無料

- ◆屋内 シミュレータ室など ◆屋外 自動車体験コース(要免許)・自転車コースなど
- ◆場 所 〒514-0821 津市垂水2566番地 運転免許センター4F(近鉄南が丘駅徒歩10分)
 - ◆開館時間 午前9時30分～午後4時30分
 - ◆休館日 毎週土曜日と祝日及び年末年始
 - ◆お問い合わせ 三重県交通安全研修センター TEL:059-224-7721 FAX:059-224-7641 E-MAIL info@safetyplaza-mie.com ホームページURL <http://www.safetyplaza-mie.com>



反射材付ウィンドブレーカーの
取扱いについて

全国で一普及しているタイプです。高齢者の夜間の交通事故防止に最適です。このウィンドブレーカー・ベストを購入後、着用して歩行中又は自転車・オートバイに乗車中に交通事故に遭って亡くなられた場合などには、死亡見舞金及び傷害見舞金がついています。(2年間のみ)詳しくは、最寄りの交通安全協会へお尋ね下さい。



販売価格
2,300円(税込み)

※17着以上の注文の場合は、送料は業者負担と致します。

交通安全アドバイザー
からのお知らせ

アドバイザーだよりの第3号を発行しました。
※バックナンバーもホームページでご覧いただけます。
(<http://www.mie-ankyo.com>)





盲導犬募金と園児との交通安全歩行体験

去る、9月19日に県内72ヶ所で募った盲導犬募金21万9700円を中部盲導犬協会へ贈呈いたしました。贈呈は、今回で3回目となります。当日は、津市新町の「さつき保育園」園児35人とともに中部盲導犬協会よりラブラドルレトリバー「センス」(3歳・雄)を交えて盲導犬との交通安全歩行体験を行い、交通弱者の事故防止を呼びかけました。

高齢者交通安全自転車競技大会を開催

去る、9月23日に三重中央自動車学校において、高齢者に対し、身近な乗り物である自転車の安全利用と交通知識の向上を図る事を目的として、津・津南地区の「高齢者交通安全自転車競技大会」が行われました。



シニアドライバーズスクール開催

去る10月21日(土)津市垂水の免許センターで中高年者が自分の運転能力を知る参加体験型実技講習を行いました。県内の50歳から75歳までの15人が参加し、正しい姿勢で

市内の60歳以上の高齢者約60人が自転車に関する知識と技能を競い合いました。また、同月26日には、松阪地区において「高齢者安全運転自転車大会」が行われ、市内と多気町・明和町より30人が参加し、実技競技を行いました。両大会とも白熱した大会となり、安全意識の向上を図る事ができました。



2006交通安全こどもフェスタ開催

去る10月22日(日)に四日市市永カヨーで「2006交通安全こどもフェスタ」が「いち」が開催されました。当日はこどもたちによる交通安全優秀作品の表彰が行われ、四日市北・南・西の各地区からは、こども免許作成・白バイとの記念撮影・マスク・トキホルダーの作成等が行われました。

また交通安全協会の活動PR・各種交通相談・交通安全教育車(ドライビングシミュレーター)体験のほか、三重県警察音楽隊による演奏等が行われ、地域より約3000人の方が参加いただき、交通安全意識の向上をアピールいたしました。



また交通安全協会の活動PR・各種交通相談・交通安全教育車(ドライビングシミュレーター)体験のほか、三重県警察音楽隊による演奏等が行われ、地域より約3000人の方が参加いただき、交通安全意識の向上をアピールいたしました。

平成18年度三重県交通安全県民大会の開催

●趣旨 交通事故の絶滅を目指して、県民の皆さんに今一度、交通安全に対する理解を深めていただき、安全で暮らしやすい三重県を実現することを目的として開催されます。

●開催日時 平成18年12月12日(火) 13:30~15:50

●開催場所 津市一身田上津部田(三重県総合文化センター内) 三重県男女共同参画センター 多目的ホール

大会スケジュールは、第1部が交通安全トークショー・三重県警察音楽隊演奏、第2部が表彰式・交通安全宣言で行われます。表彰は三重県交通安全功労者表彰、中部管区警察局長・中部交通安全協会協議会長表彰、全日本交通安全協会会長表彰(交通栄誉章「緑十字銅章」)に輝いた皆さまが栄えの表彰を受けます。また三重県交通安全スローガン表彰、交通安全「俳句」「川柳」作品コンクール表彰も行われます。

交通安全



交通安全



交通安全

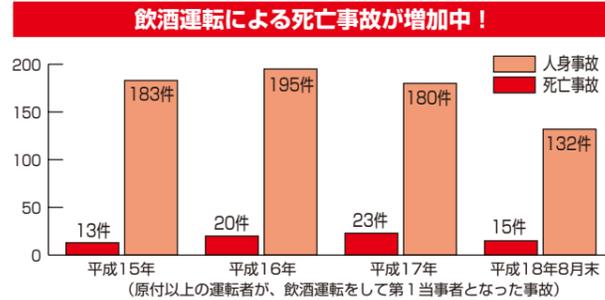
年末の交通安全県民運動

平成18年 12月11日(月)~20(水)



◆運動の重点①▶ 飲酒運転の根絶

最近、飲酒運転による重大事故が続発しています。飲酒運転をしたドライバーはもちろんのこと、一緒に飲酒した同乗者や車を貸した人、酒類を提供した飲食店も処罰の対象となります。また、飲酒運転は「ひき逃げ」などの異常心理を招きます。



- ①お酒を飲んだら絶対に車を運転しない
 - ②お酒を飲んだ人に車を運転させない
 - ③車を運転する人にはお酒をすすめない
- を必ず守り、飲酒運転を根絶しましょう。

飲酒運転は犯罪です!

違反行為	罰則	違反点数
酒酔い運転 (酒に酔った状態で車を運転)	3年以下の懲役又は50万円以下の罰金	25点
酒気帯び運転 (アルコールを体内に保有した状態で車を運転)	1年以下の懲役又は30万円以下の罰金	0.25mg/ℓ以上 13点 0.15mg/ℓ以上 (0.25mg/ℓ未満) 6点
危険運転致死傷罪 (飲酒運転などの悪質危険な運転により交通事故を起こした場合)	死亡...1年以上の有期懲役(最高20年) 傷害...15年以下の懲役	45点

※民事訴訟では、1億円以上の賠償を命じる判決も出ています。

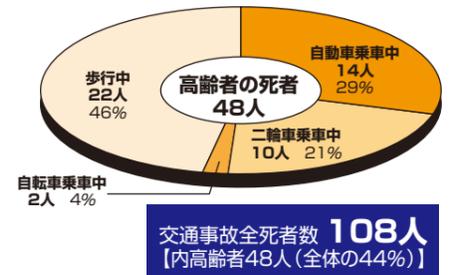
◆運動の重点②▶ 高齢者の交通事故防止

セーフティ・シルバー・デー(S・Sデー)
~毎月21日は「高齢者の交通安全の日」~
高齢者の交通事故防止に重点的に取り組む日

高齢者の交通事故の特徴

- 歩行中は、横断歩道外での横断、車両の直前直後の横断、斜め横断、信号無視による事故が多い。
- 自転車・自動車乗車中は、前方不注意、安全不確認、漫然運転、一時不停止による事故が多い。

高齢者の状態別死者(平成18年1月~8月末)



◆運動の重点③▶ 後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

もし、シートベルトを着用していたら… 平成18年8月末

区分	死者数(人)	構成率(%)
全死者数	108	-
自動車乗車中の死者数	53	100
シートベルト	着用	23 43
	非着用	30 57

シートベルト非着用の死者30人のうち21人は着用していれば助かったと推定されています。

後部座席もシートベルトを着用しましょう!

●●● 平成18年度 三重県交通安全県民大会の開催 ●●●

- 趣旨 交通事故の絶滅を目指して、県民の皆さんに今一度、交通安全に対する理解を深めていただき、安全で暮らしやすい三重県を実現することを目的として開催されます。
 - 開催日時 平成18年12月12日(火) 13:30~15:50
 - 開催場所 津市一身田上津部田(三重県総合文化センター内) 三重県男女共同参画センター 多目的ホール
- 大会スケジュールは、第1部が交通安全トークショー・三重県警察音楽隊演奏、第2部が表彰式・交通安全宣言で行われます。表彰は三重県交通安全功労者表彰、中部管区警察局長・中部交通安全協会協議会長表彰、全日本交通安全協会会長表彰(交通栄誉章「緑十字銅章」)に輝いた皆さまが栄えの表彰を受けます。また三重県交通安全スローガン表彰、交通安全「俳句」「川柳」作品コンクール表彰も行われます。